

# まってるすけ高柳

🌸新年あけましておめでとうございます🌸 2022年1月号 VOL.2

「地域の児童館として～つながる～」こども自然王国の活動報告です。

☆こども自然王国は今年で26歳！皆さんは児童館というとどんなイメージですか？  
今回は王国の事業の中から地域連携の取組みをいくつか紹介したいと思います。

(こども自然王国副館長梅田広美)

～子育て支援～

「たかやなぎ放課後こども教室」— 昨年の4月からNPO じょんのび工房と協働でこども自然王国で行っています。下校後、バスに乗り元気に帰ってくる子ども達。宿題のあとの遊びの時間は野遊びや運動遊びなど児童館の遊びのプログラムを入れて活動しています。子ども達の様子や会話の中で、本当に高柳が大好きなんだなぁ…と感じます。家族や地域の方の姿をよく見ていて、自分達も地域の一員としてできることを考えていることが伝わってきます。毎日一緒に過ごす中で子ども達の「やりたい！」という思いも大切に支援していきたいです。

「ウィークエンドキッズ王国」— 旧高柳町時代にあったこの取組みが、これからの高柳を考える会(※1)の子育て支援部会と地域や保護者の皆さんの思いから復活しました！毎月1回、子どもが主体となって、自分達のやりたいことを企画して実践しています。地域も保護者も一緒になって、子どもも大人もおもいっきり楽しむ！人数が少ないからできないではなくて、少ないからこそできるぞー！と、高柳らしい視点でチャレンジしています。(※1 高柳中学校の統廃合をきっかけに、コミセンを事務局として、子育て世代の支援や移住に向けての活動を行っています。)

～地域の伝統を次世代につなぐ～

「王国で大人も楽しみ隊！」— 「なわない」「味噌づくり」など地域の匠による体験と王国ランチがセットになった企画。子どもに関わる大人が心と身体が元気であることも大切だと思います。地域の文化を楽しく体験しながら、多世代とおしゃべりして日頃のストレスを発散！ぜひご参加ください。



子ども達にとって学校でも家庭でもないもうひとつの居場所。

大人にとっても心と身体が元気になれる場所。

これからも、この高柳を拠点に「地域の児童館」として、  
つながりを広げていきたいと思ひます。

裏面もあります